

愛亀グループ
社内報

亀の子団 ニュース



カンボジア派遣団

愛亀のホームページでも数回にわたりご紹介している「高品質な道路補修材の普及と舗装マネジメントシステムに係る案件化調査」の全3回の現地調査が無事終了いたしました。2、3回目の調査の概要とカンボジアの現地情報をご紹介します。

●2回目の現地調査

1回目の渡航の際、試験施工を行った箇所の経過観察を行いました。施工後3か月経過していますが、異常は見られませんので、さらに、EXCELの製造・販売の可能性を検討する上で必要となってくるプラントと採石場の視察を行いました。プラントは一般的な規模の3か所を視察し、採石場はプノン



試験施工箇所の経過観察

ンで2か所、バスンバンで3か所の計5か所を視察しました。

また、カンボジアの公共事業運輸倉(MPWT)において本調査の経過を説明しました。その中で、展示会におけるEXCELの反響についても聞くことができました。

●3回目の現地調査

カンボジアの主要道路である1桁国道の調査を行いました。調査対象の道路は、1、5、6、7、8号線で、実際に車両で走り、また、目視にて確認しました。質という点では、良いとは言えません。車両の乗り心地が悪く、さらに観察すると補修箇所が非常に多く見受けられることから、本が施工した1号線および5号線は、他の1桁国道と比較すると損傷が少なく乗り心地も良い状態でした。ここカンボジ



テック大臣と



プラントや採石場を視察

立夏 第22号
平成27年5月発行

各社・各部署は掲載事項がありましたら、総務部までお送り下さい。
TEL089-921-3030
FAX089-913-7432
k.hayase@ikee.jp (担当 早瀬)

アで、日本の技術レベルの高さを体感しました。

カンボジアにおける道路の維持管理は、非常に場当たり的なもので効果的とは言えません。そこで、愛亀の

技術顧問の笠原篤先生による舗装のマネジメントに関するワークシヨップを行いました。笠原先生は、乗り心地に関係してくるR(国際ラフネス指数)を測定できる測定車を紹介し、優先順位を定め、より体系的な維持管理をすることの重要性についてお話しされました。このワークシヨップでは、測定車への反響が非常に大きく見られました。

今後の展望を見据えて、EXCEL製造のための機材を設置する候補地として、機材センター(RCC)とMPWTの研究所の視察も行いました。

さらに、今回の調査では雨季における施工がかなわなかったため、MPWTにEXCELを100袋提供し、雨季に試験的に施工してもらうよう依頼しました。EXCELは全天候型の補修材なので、水がある箇所に使用できるのですが、カンボジアの雨季にも使用可能かどうかというデータを得るためです。

●最後に

この3回の現地調査を通して、実際に体験してみなければわからないことを知ることができました。当初は、とても遠くに感じていた「海外進出」に近づいたように思います。調査は一旦

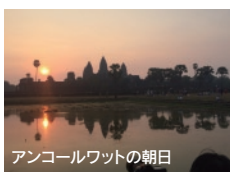
終了しますが、海外への挑戦はこれからも続きます。ここからが本番と気を引き締めて、進んでいきたいと思えます。

●カンボジア現地情報

空港に降り立った人がまず思うこと、「暑い」。カンボジアの気候は1年を通して温暖です。日差しがとても強く、4月初旬には、毎日が日本の猛暑日のようです。そのような気候のため、日本のお昼休みにあたる休憩として、正午から午後2時まで、2時間の休憩を取ります。ただし、日本の気候と違うところは、雨季と乾季がはっきりとわかれていることです。6月から9月にかけては雨季にあたり、毎日、スコールが降ります。そのため、実際に最も気温が高いのは4月だそうです。

また、街中に出かけてみるとその騒がしさに驚きます。いろいろどりの果物や日用雑貨が売られているマーケット、たくさん車や二輪車が行きかう道路。そこでは様々な音が飛び交います。日本とは全く違う国にいるのだと実感しました。

確かに、日本からは遅れていると感じる点もありますが、そこには懸命に生きる人があり、灼熱の気候と相まって、独特の活気に満ち溢れている国でした。



アンコールワットの朝日



セントラルマーケット



プノンペン市内



▲記念品授与
▼モッコクの木のそばで



記念撮影



▲記念樹植樹



なかなかのスコープさばきカメ!

▲記念樹植樹

代表挨拶の中にもあったように、事故、けがには十分気を付けて、失敗を恐れず、「くじけず、おごらず」の精神で、何事にも積極的に取組んでいってほしいと思います。

4月1日、(株)愛亀松山事業本部において、入社式が行われ、今年度は、新卒3名を含む計5名が仲間入りしました。最初は緊張した様子でしたが、出席者の温かい歓迎ムードに、安堵の表情を見せる場面もあり、厳粛でありつつも、和やかな式典となりました。

平成27年度
愛亀企業グループ入社式



新入社員ごあいさし

New Face!



昨年10月より中途入社致しました、松前町出身の大政... 所属し、先輩方の技術レベ...

New Face!



松前町出身の田邊優之です。現在42歳です。昨年の6月に愛亀に入社しました。...

New Face!



上浮穴高等学校林業科出身の金子叶汰です。高校では林業や農業の事について...

輩になるので礼儀やマナー、挨拶をきちんとしていきたいと思... ばかりで分からない事がたくさんあり、不安と...

New Face!



済美高校普通科、松山大学法学部出身の宮本良平です。大学では、家族法、相続法を...

New Face!



愛媛県立農業大学校総合農学科出身の芳之内隆聖です。小学校・中学校では野球を。高校では陸上をして...

徳島自動車道開通式

鹿島道路・愛亀J.Vが平成25年4月より工事を開始してきた、徳島自動車道鳴門JCT、徳島IC間10.9km及び松茂スマートICが平成27年3月14日(土)に開通しました。...



松山外環状道路インターライン開通

3月21日土曜日、松山外環状道路インター線の一部が開通しました。開通に先立ち、自動車専用道部分が行歩者に開放されました。...

国家資格合格

今回開通したのは市坪ICから余戸南IC間の約1.8kmで、伊予・松前方面からの交通の利便性向上のほか、主要幹線道路の交通量が分散することにより、その結果として、交通事故の減少も期待されています。



国家資格合格

平成26年度 1級造園施工管理技術検定合格

平成26年度 2級土木施工管理技術検定合格

平成26年度 2級技術検定合格証明書

『春の甲子園』

私の娘の名前は夢(ゆめ)です。小さい頃から野球が大好きで、よくキャッチボールをしたものです。その娘が、せめて野球に関わりたいと、マネージャーとして入部した松山東高校の野球部が、第87回選抜高校野球に21世紀枠で選ばれ、彼女自身もベンチ入り出来る幸運に恵まれました。

今回の甲子園出場ということで全国の注目を受ける中、1回戦は二松学舎に勝ちましたが、2回戦で東海大四高に惜敗しました。しかし甲子園の大舞台において選手達が全力でプレーする姿は、私達にさわやかな感動を与えてくれました。勝敗以上に得られるものがある、これが高校野球でしょうか。今回、私も夫婦で観戦させて頂きました。...

